

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 6 月 4 日(2025.6.4)

【公開番号】特開 2023-139552(P2023-139552A)  
【公開日】令和 5 年 10 月 4 日(2023.10.4)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-187  
【出願番号】特願 2022-45133(P2022-45133)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 9 7

A 6 3 F 5/04 6 1 3 A

【手続補正書】  
【提出日】令和 7 年 5 月 27 日(2025.5.27)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後に表示結果を導出し、前記可変表示部の表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技の進行の制御を行う遊技制御手段と、

前記可変表示部の変動表示を開始させるための開始操作手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

30

導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段を含み

一の遊技において、該一の遊技の前の遊技における所定タイミングから特定時間が経過していることを条件に前記可変表示部の変動表示を開始するための変動開始処理を実行し、

前記開始操作手段が操作されたことに基づいて、前記事前決定手段の決定結果に関する情報を特定するための試験信号を生成する試験信号生成処理を実行し、

前記試験信号生成処理を実行した後、遊技の進行を所定期間遅延させる遅延処理を実行し、

前記所定期間が経過した後に、前記特定時間が経過したか否かを判定し、

前記特定時間が経過したと判定されたときに前記変動開始処理を実行し、

40

前記スロットマシンは、遊技価値に関する制御を行う価値制御手段をさらに備え、  
前記遊技制御手段は、

一のゲームを開始するための賭数を設定するための賭数設定操作を受け付けたときに、  
賭数設定コマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを開始するための賭数をキャンセルするための賭数キャンセル操作を受け付けたときに、  
賭数キャンセルコマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを開始するときに開始時コマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを終了するときに、該一のゲームの結果に応じて遊技者に付与される遊技価値量を決定するとともに、  
遊技者に付与される遊技価値量を特定可能な付与価値コマンドを前記価値制御手段に送信し、

50

前記価値制御手段は、

前記賭数キャンセルコマンドを受信したときに、該賭数キャンセルコマンドにตอบสนองする応答コマンドを前記遊技制御手段に送信し、

前記開始時コマンドを受信したときに、該開始時コマンドに応じた制御を行い、

前記付与価値コマンドを受信したときに、該付与価値コマンドにตอบสนองする応答コマンドを前記遊技制御手段に送信するとともに、該付与価値コマンドに応じた制御を行い、

前記遊技制御手段は、

前記賭数キャンセルコマンドを前記価値制御手段に送信した後、該価値制御手段から前記応答コマンドを受信するまでは、新たな前記賭数キャンセル操作を受け付けず、

前記開始時コマンドを送信した後は前記価値制御手段からの応答を待たずに前記可変表示部において識別情報を変動表示させるための制御を行う、スロットマシン。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部（たとえば、リール 2 L , 2 C , 2 R ）を備え、前記可変表示部を変動表示した後に表示結果を導出し、前記可変表示部の表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

20

遊技の進行の制御を行う遊技制御手段（たとえば、図 2 に示される主制御部 1 6 1 ）と

、  
前記可変表示部の変動表示を開始させるための開始操作手段（たとえば、スタートスイッチ 7 ）と、を備え、

前記遊技制御手段は、

導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段（たとえば、主制御部 1 6 1 による内部抽選処理）を含み

一の遊技において、該一の遊技の前の遊技における所定タイミングから特定時間（たとえば、4 . 1 秒のウェイト時間）が経過していることを条件に前記可変表示部の変動表示を開始する変動開始処理を実行し、（たとえば、図 6 4 : S b 2 4 に示されるリール回転起動処理）

30

前記開始操作手段が操作されたことに基づいて、前記事前決定手段の決定結果に関する情報（たとえば、事前決定結果を示す情報）を特定するための試験信号を生成する試験信号生成処理（たとえば、図 6 4 : S b 1 3 に示される試験信号生成処理）を実行し、

前記試験信号生成処理を実行した後、遊技の進行を所定期間遅延させる遅延処理（たとえば、図 6 4 : S b w 2 に示される割込み複数回待ち処理）を実行し、

前記所定期間が経過した後に、前記特定時間が経過したか否かを判定（たとえば、図 6 4 : S b w 2 に示される割込み複数回待ち処理が実行された後に、S b 1 9 に示される判定処理が実行される）し、

前記特定時間が経過したと判定されたときに前記変動開始処理（たとえば、図 6 4 : S b 2 4 に示されるリール回転起動処理）を実行し、

40

前記スロットマシンは、遊技価値に関する制御を行う価値制御手段をさらに備え、

前記遊技制御手段は、

一のゲームを開始するための賭数を設定するための賭数設定操作を受け付けたときに、賭数設定コマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを開始するための賭数をキャンセルするための賭数キャンセル操作を受け付けたときに、賭数キャンセルコマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを開始するときに開始時コマンドを前記価値制御手段に送信し、

一のゲームを終了するときに、該一のゲームの結果に応じて遊技者に付与される遊技価値量を決定するとともに、遊技者に付与される遊技価値量を特定可能な付与価値コマン

40

ドを前記価値制御手段に送信し、

前記価値制御手段は、

前記賭数キャンセルコマンドを受信したときに、該賭数キャンセルコマンドに応答する応答コマンドを前記遊技制御手段に送信し、

前記開始時コマンドを受信したときに、該開始時コマンドに応じた制御を行い、

前記付与価値コマンドを受信したときに、該付与価値コマンドに応答する応答コマンドを前記遊技制御手段に送信するとともに、該付与価値コマンドに応じた制御を行い、

前記遊技制御手段は、

前記賭数キャンセルコマンドを前記価値制御手段に送信した後、該価値制御手段から前記応答コマンドを受信するまでは、新たな前記賭数キャンセル操作を受け付けず、

前記開始時コマンドを送信した後は前記価値制御手段からの応答を待たずに前記可変表示部において識別情報を変動表示させるための制御を行う。

10

20

30

40

50